

# おばらふくし ビレッジだより

～幸福(しあわせ)届ける～

発行/おばらふくしビレッジだより編集委員会

〒470-0564 愛知県豊田市沢田町座内22番地

## 障害者支援施設

小原寮

## ふれあい広場 喫茶

小原寮では、毎月最終日曜日に多目的ホールで、『ふれあい広場☆ワンダフル』を開店し、百円で飲み物やデザートを提供しております。

喫茶の店員さんは、小原寮で地域移行を目指す利用者のみなさんです。お客様の注文を受けるところから、品物の準備、食器を下げ、洗ひ上げる事までを分担しています。また、事前の準備や後片付けも皆でやっています。

毎月、ボランティア様にも来



何がよろしいですか

ていただいて、和気あいあいとした雰囲気頑張っています。ダンス・演奏・合唱など、地域のボランティア様も来寮していただき披露して下さいました。地域の皆さんの御来店を、心よりお待ちしております。どうぞお越しください。



さあ、飲むぞ!

## 石畳ふれあい朝市

豊田市藤岡地区にある『石畳ふれあい朝市』に参加し続けて五年が経ちました。

その中で少しずつ小原寮の参加する形も成長を遂げています。

前日には、利用者の父親2名

の事前準備や職員と利用者の有志が会場の草刈りなど、あらゆる方々に支えられて取り組むことができていることを忘れてはいけません。

また、関係者のご協力でバザー品が絶えず集まり、特に利用者の母親が作ったクラフトテープの手編みのカゴや地域のボランティア様の手作り巾着が大人気です。

当日は貴重な時間を使いたくさんの方達が協力して下さいます。こうして、毎回小原寮は『石畳ふれあい朝市』に楽しく参加させていただいています。

いつも小原寮の取り組みに御協力して下さいている皆様本当にありがとうございます。そしてこれからもよろしく願っています。



いらしゃいませっ

# 障害者支援施設

小原寮

# 成人式

一月十三日、小原交流館で行われた『新成人を祝う会』にC棟のYさんとB棟のHさんの二名が出席しました。

不慣れな場所で穏やかに参加することができるとても心配でしたが、職員の心配もよそに二人は最後まで楽しんでいました。

式典では、Hさんは何度も上着を脱ぎ着していましたが、最後まで静かに座っていることができました。



ちょっと緊張しちゃうよね！

その後の記念撮影では、地元の人の方たちと一緒に並んで写真撮影をしました。準備中にスカートを持ち上げそうになるなど、ハラハラする場面もありましたが、なんとか、無事に撮影することができました。

式典が終わり記念行事にも参加し、ジュースやお菓子をほおばり、ビンゴゲームを楽しみました。YさんもHさんもビンゴの景品を自分で選ぶことができました。地域の方からも「頑張ったね」と声をかけていただき、楽しい一時を過ごしました。

# 新作業 始まる

小原寮では、前号より「小原ふくしビレッジだより」を利用者の人が折って、封筒入れをしのり付けすることが仕事になりました。

広報誌を折るに当たっては、別の紙で練習し、いざ本番へ。最初はとても慎重に、慣れてくると手早く、しかも丁寧さも持続していました。

次に封筒に入れる仕事です。この作業は数人の人ができました。のり付けは封筒に折り目があるの、スムーズにできました。

今では、広報誌の仕事を待ちわびています。

利用者にとっても、頼りにされていることは、みんな同じなことです。

これを機に、施設内で、利用者ができる仕事を探してみます。



慎重にビレッジだよりを折っています。

# マイブーム

僕のマイブームは、粘土なんだ。これで遊んでいる時が一番しあわせ。

その時その時で、完成品が違ふんだよ。でもね、

ちょっと困り事があるんだ。ひとつは、自分の思い描いたものができるまで、終われないんだ。もうひとつは、青い粘土がたくさん欲しいんだ。さあ、今から何を作ろうかなあ。



粘土楽しいなあー

# コラム

社会福祉法人 昭徳会  
理事長 鈴木正修  
(大乗山法音寺別山首)

世の中には、ほろっとくるような良い話というのがありますが、今回紹介するお話はそれプラス、ウーンと唸らされるような話です。

昔、アルゼンチンにロベルト・デ・ピセンゾというプロゴルファーがいました。彼は南米選手としてはじめてメジャー大会を制したアルゼンチンの英雄であり希代のジェントルマンでした。

その彼があるトーナメントで優勝したときのことです。家に帰ろうと駐車場に向かうと、一人の女性が近づいてきました。その女性は彼の勝利を称えたあと、自分の幼い子どもが重い病気にかかっているが、お金が無くて満足な治療を受けさせることができないと話しました。子を思う母の気持ちに心を動かされたピセンゾは優勝賞金の小切

手に女性が払い出せるように裏書きをして、彼女の手に握らせました。

翌週、次の会場のクラブハウスで食事をしているピセンゾのところに、プロゴルフ協会の職員がやってきました。そして、駐車場で会った女性は詐欺師で、病気の子どもがいるどころか、その女性は結婚すらしていないということを彼に知らせました。これを聞いて、ピセンゾはもう一度確認しました。

「本当に病気の子どもはいないのかい？」  
残念そうにならず職員、しかし、ピセンゾは逆に笑顔で言ったそうです。

「よかった。それは今週一番の良い知らせだ」

## 障害児入所施設 小原学園

二月三日に節分会を行いました。当日は、食事も行事食になっており、食事も含めて節分会を満喫し楽しみました！



## バレンタイン企画♪

二月十四日、バレンタイン企画として「チョコファウンテン」を行いました♪男の子も女の子も甘い香りに誘われて…。美味しそうにチョコをほおばっていました！口の周りには甘いチョコでいっぱいになった子もいました♪



**ボランティアの皆様、ありがとうございます！**

たくさんの方のボランティア、ご協力感謝いたします。

- 金城大学マジックサークル様
- クリスマスの催し物
- 天王保育園様
- クリスマス慰問
- サンアミューズメント様
- クリスマスブーツ贈り
- パチンコトヨタコロナ様
- お菓子の寄贈
- パチンコ玉越様
- お菓子の寄贈
- トヨタ自動車様
- 年末大掃除
- 小原地区民生委員様
- 年末大掃除
- 板倉様
- 習字教室
- 安藤様
- パン作り
- つるや様
- ケーキの寄贈
- 高木様
- 絵本の読み聞かせ
- 小原地区ボランティア協会様
- 物作り(野球・室内ゲーム)
- 樟茶屋様
- 五平餅交流
- 鈴木様
- シャボン玉交流
- 竹内様
- みかんの寄贈

(順不同)

### 特別養護老人ホーム 小原安立

#### 寿司パーティー

をしました。

ささゆり通りでは、二月十五日に海鮮ちらし寿司パーティーを行いました。お昼ご飯で海鮮ちらし寿司とかぼちゃの煮物、食後はデザートを入居者様に食べていただきました。皆様「美味しい、美味しい」と喜んで食べておられました。

普段から食が細い入居者様が残さず食べていただき、他の入居者様も食事や雰囲気を楽しんでおられ大盛況でした。

今後入居者様が楽しめる企画を実行していきたいと思っております。



### ひばりヶ丘で餅つきをしました

ひばりヶ丘では今年も昔ながらの杵と臼を使用し、4升の餅をつきました。

参加した入居者様は餅つきの様子を懐かしそうに眺めながら「よいしょよよいしょ」と元気に杵を振っておられました。

中には昔を思い出し感涙される方や、つきたての餅を「おいしい」と満面の笑みで話す方など

もみえました。今回も入居者様のご長寿と幸福を祈願しての餅つきを無事に終えることができました。



### テレビ回想法を 楽しみました

今回の回想法実践では、以前より行っている古い品物での実践の他に、来島修志先生監修の「懐かしい話DVDコレクション」を使用してテレビ回想法を実践しました。

当然「テレビ」を使用しますが、今回は昔の家具調テレビを実際に使用し、当時の懐かしい茶の間を再現しての実践となりました。参加者より「何処にあったの」「こんなの昔家にあった」と興味を示され、その流れでDVDを鑑賞しました。いい思い出や家事が大変であった等、積極的に話していた

できました。今後も別のDVDを使用して実践していく予定です。



### 高齢者グループホーム 小原安立

#### 「豆まきで今年も無病息災」

二月三日の節分の日、グループホームうぐいすから鬼を追い出そうと皆で豆まきをしました。鬼のあてゲームを楽しんだ後、豆まきの始まりです。

皆、童心に戻って大いに盛り上がりました。

最後に元気いっぱい強そうな鬼さんとかわいい福さんが勢揃いして記念撮影をしました。おやつタイムには年の数だけ豆を食べるのは大変なので、程々にいただきました。

今年も健康に留意し、安心して生活できるよう支援していきたいと思っております。

